

報告会形式(案)

1. 次第

- (ア) 開会挨拶
- (イ) 提言書の提出
- (ウ) 第2期はぐくむ委員会からの報告
- (エ) 交流会
- (オ) 閉会挨拶

2. 内容

日時:土日祝の13時30分から15時30分の2時間を予定。委員からの報告
までで30分から40分を目安にする

場所:教育文化会館3階第1研修室(部屋の定員は60名)

対象:はぐくむサポーター(重視)、市民、職員(地域の実情がわかる地域担当
職員に絞る)等 60名

報告:パワーポイントを(スライド6~8枚)使用し、各グループ7分を目安に発
表を行う。

できれば、図表的なものが入ったスライドを用意し、文字ばかりになら
ないようにする。

グループ発表の後に委員長からお話いただく。

交流会:テーマは『報告を聞いて良かったこと』、『これから何をすべきか』

ファシリテーターは委員が行うはぐくむ委員が進行・記録を行う。

1グループ7, 8人の6~8グループ程度で実施予定。

グループワーク40分、発表10分を目安にする。

準備物:マーカー、付箋、ホワイトボード(模造紙)

その他:動画を撮って、10分程度に編集し、秘書広報課と調整のうえ、市ホー
ムページに掲載

3. 名称

『市民と行政の協働で元気なまちへ』をサブタイトルとし、交流会のメインテーマを主題とする。

名称(案)

- コミュニティ再生
- みんなでつくりあげる橋本市の未来像
- これぞ幸せになれるまち橋本
- 地域やまちのために今できること
- 橋本市を元気に！今できること
- 橋本の未来に向けて今できること
- 自治と協働をはぐくむって？！今私たちにできること
- 住み続けたいまち橋本
- 自分たちの地域で育て合う
- あなたと共に進みたい
- 意識改革!!
- 自分ができること、みんなのできること